で社場だより

編集と発行 社会福祉法人 石巻市社会福祉協議会 令和6年11月21日

第97号

〒986-0825 石巻市穀町15-2 TEL 0225 (96) 5290 (代) FAX 0225 (96) 5223



http://www.ishinomaki-shakyo.or.jp



こども友遊村は、各地区で民生委員 児童委員協議会が中心となり、昔なが らの遊びを通じて世代間の交流を深め ることを目的に毎年開催されています。 少子高齢化、核家族化が進み、家庭

少子高齢化、核家族化が進み、家庭 内で高齢者と子どもが関わる機会が少 なくなる中、地域において世代を越え たつながりや互いの理解を深める機会 になっています。河南地区、桃生地区 での様子は2ページをご覧ください。

第97号の主な内容

●こども友遊村(河南・桃生) ····· P2	
●発見『地元の福祉』掲示板 · · · · · · · · P3)
●ボランティアセンター通信 ·····P4~5)
●福祉学習について(福祉学習推進研修会報告) · · P6)
●移動型児童館事業 · · · · · · · · · · · P7	,
●おらいのアイドル・・・・・・ P8)
共同募金災害義援金	
ひろがる善意の輪	

かなんなかなかなかなかなかなかなかなか

10月26日(土)、遊楽館を会場に、河南地区民生委員児童委員協議会主催の『第14回かなんこども友遊村』が『かなんまつり』と同時開催されました。

会場には、糸電話、お手玉など9か所のブースが設けられ、小さい子どもから高齢者まで約300名の方の参加があり、竹トンボや折り紙といった昔ながらの遊びでは、地域の高齢者が先生となって、作って遊ぶ楽しさを伝える姿が見られました。子どもと一緒に竹トンボを作っていた若いお父さんは「昔作って遊んだことがあるんだよね」と懐かしんだり、糸電話を作っていた4歳の女の子は「お家でお母さんとやってみる!」と嬉しそうでした。

地元のジュニアリーダー(中学生、高校生)には、バルーンアートコーナーを担当してもらい、行列ができるほどの大盛況。普段関わることの少ない小さい子どもたちとふれあい、笑顔があふれていました。



狙って!狙って!紙鉄砲



糸電話上手に聞こえるかな~

10月5日(土)、中津山第一小学校の体育館を会場に、桃生地区民生委員児童委員協議会主催の 『第12回ものう子ども友遊村(遊びの広場)』が開催され、近隣の子どもたち約50名の参加がありました。

今年も小学校のPTA役員、元民生委員や行政委員、子育て支援ボランティアなど多くのスタッフの協力のもと、会場には、ビー玉つかみ、折り紙などフか所のブースを設けました。

丸太切りでは、切っている途中にノコギリが動かせなくなった子どもが、スタッフと一緒に動かすことで無事に切ることができ「やった!上手に切れた~」と喜んでいたり、色とりどりの折り紙を使ってかざぐるまを作ったりと、みんながふれあいながら楽しんでいました。



自分だけのかざぐるま



丸太切りに挑戦

発見『地元の福祉』掲示板 ~ 地域とともに ~

みなさんが自分たちの住む地域の福祉情報に触れ、地域への関心が高まるきっかけとなるよう、様々な情報を掲載していきます。

社会貢献活動に取り組んでいる企業紹介

『株式会社マルイチ高橋商店』

【障害福祉サービス事業所の活動への協力】

近隣の就労継続支援B型事業所『YUTTARI』の施設外就労の受入 及び店頭スペースを利用した授産品の出張販売活動への協力







東日本大震災にて、保管していた製品、原材料、全てを喪失し甚大な被害を受け、渡波地区、塩釜市に取得・増設した仮設工場での操業を続けていましたが、多くの方々の支援をいただき、平成25年7月より、地元石巻市の二子地区に完成した新工場において操業しております。

支援をいただいたことへの恩返しの気持ちで、障害福祉サービス事業所への協力や、当社で開催するイベントにおいて子ども達や親子連れでも楽しめる『絵本や雑貨』のブースを設けるなどし、地域との繋がりを大切にして参りました。

これからも、今まで以上に美味しいと思っていただける商品を作り続けるとともに、私達が地域に貢献できることを考え取り組みながら、地域とともに歩み続けたいと思います。

『株式会社マルイチ高橋商店』

住所 石巻市小船越二子南下 1 3 1 - 1 電話番号 0225(25)6780

就労継続支援B型事業所とは?

障害や年齢、体力などの理由から、一般就労が難しい方が利用できる障害福祉サービスです。

就労の機会を得て、その人の能力に見合った作業をしながら工賃を受け取ります。働くスキルを維持向上することができるほか、日中に安心して過ごすための居場所という役割もあります。また、このような活動のほか、レクリエーションや季節行事など余暇活動も楽しむ場となっています。

石巻圏域には29の事業所があり、市内には21の事業所があります。今回は2つの事業所を紹介します。

◆各事業所の生産活動

みどり園:市指定ごみ袋の加工・販売、箱折り、その他各種内職

かしわホーム:市指定ごみ袋の加工・販売、ウエス加工、古電線剥離、農業法人出張作業





【みどり園】

石巻専修大学でお花 見を実施。作業の合 間に季節行事を楽し みました。



いしのまき社協だより(5) いしのまき社協だより ④

ボランティアセンター通信

山形県酒田市被災者支援 災害ボランティアワゴンを運行!! ~ 自分たちができることを、できるときに ~

令和6年7月の記録的な大雨で被害を受けた秋田県と山形県。市民の方から「同じ東北の人間として、何かで きることはないか?」との声もあり、8月28日(水)、山形県酒田市へボランティアワゴンを運行しました。

当日、ワゴン車2台に分乗し、16名のボランティアの方々と酒田市へ向かい活動を行いました。

活動先の常禅寺地区は近くの川が決壊し、地域の方々は流れ込んだ大量の土砂を前にどうしたらいいかわから ない状況でした。ボランティアのみなさんは、家屋や敷地内の泥出し等の作業を行い、活動後に家主さんから「先 が全く見えなかったが、みなさんのおかげで元気が湧いてきた」と感謝の言葉をいただきました。

昨今、日本各地で災害が多発しており、被災地では平穏な生活が一変し、慣れない環境で過ごされている方々 が多くおります。東日本大震災を経験した私たちだからできることを、みなさんと共に考え、助け合いの輪を広 げる活動を石巻市社協として進めてまいります。

石巻市社協では「災害ボランティアの登録」を随時行っていますので、ぜひご登録ください。 担当: 【ボランティアセンター 0225(96)5290】





床下に堆積した土砂の運び出し



庭の池も泥を撤去して綺麗に



地域の方々がまた 集まれるように集会所の片付け

福祉まつり開催報告

9月29日(日)、石巻市中瀬公園を会場に『いしのまき福祉まつり』(主催:石巻ボランティア連絡協議会)が開催 されました。天気にも恵まれ、数多くの市民、団体の方々に参加、協力をいただき『であいとふれあい』を体験 することで『福祉』への理解を深めることができました。

当日は福祉施設や支援団体の出店や、ステージ発表などを通し、障害の有無や年齢にかかわらず、誰もが楽し める福祉まつりになりました。



元気にステージ発表



盲導犬について知れたかな?





うまくすくえたかな?



募金協力ありがとう!



24時間テレビチャリティ募金活動報告

9月1日(日)、市内2カ所(イオンスーパーセンター石巻東店・道の駅上品の郷)を会場に、5年ぶりに 『24時間テレビチャリティ募金活動』を実施しました。

募金活動に応募のあった高校生ボランティア12名は、事前に声掛け方法や募金の使われ方などを学び、 活動に参加しました。

当日は、多くの方々が足を運び、善意の募金とともに、「若い人が頑張っている姿を見ると私たちも元 気になるね」といった嬉しい声をたくさんいただきました。また「福祉に役立てて欲しい」と貯金箱を持 参された方もおり、多くの人の温かさに触れることができました。

今回初めて募金活動に参加した高校生からは「心があったかくなった。将来は人の役に立てる仕事に就 きたい」といった未来につながる想いが聞かれています。

みなさまからいただいた募金は、公益社団法人24時間テレビチャリティ委員会に全額送金し、福祉支援、 環境保護支援、災害復興支援に活用されます。ご協力ありがとうございました。

募金総額 183,7/32 ₱

イオンスーパーセンター石巻東店



元気な声で協力の呼びかけ



届け!僕の気持ち

道の駅上品の郷



「ご協力ありがとうございました!」



みなさんの想いを預かりました

3、だんの くらしの しあわせ

福祉学習とは、学校や身の回りの人々や地域との関わりの中から、相手の立場に立って「ふだ んのくらし」の中にどのような福祉的課題があるかを学び、課題解決の方法や、行動する力を養い、 ともに生きる力を育むことを目的とした「しあわせ」を見つける体験学習です。

本号では、市内の小中学校での様々な取り組みをご紹介します。

重いす体験



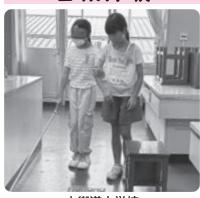
鹿又小学校

体が不自由な人の気持ちが わかった。

もっと色々なことを学んで、 福祉への理解を深めたい。



白杖体験



大街道小学校

白杖を使う時に、体育館だっ たからよかったけど、行った ことのない場所だったら怖い だろうなと思いました。



点字体験



飯野川小学校

困っている人を見かけたら 声をかけたり助けたりして いきたい。



令和6年度 石巻市福祉学習推進研修会を開催しました

7月31日(水)、石巻市ささえあいセンターを会場に本研修 会を開催し、市内小中学校教職員やPTA役員、石巻市教育委 員会、石巻市社協職員から34名の参加がありました。

昨年度、飯野川小学校と石巻市社協が協働で行った事例の 発表では、年間を通して障害者の気持ちを知る、高齢者との 交流の機会を持つなどの様々な体験型学習を行う福祉学習の あり方や実際に授業を受けた子どもたちの想いについてお話 しいただきました。また、グループワークでは各学校や石巻 市社協の取り組みについて共有し合い、より良い福祉学習の 実現に向けた交流の場となりました。

本研修会は、各学校や地域での取り組みなど、毎年、内容 を変えながら開催しております。これからも身の回りの人た ちや地域との関りの中から『ふだんの(く)らしの(し)あわせ」 を感じ取れる時間を作って参ります。



飯野川小学校 鈴木勘太先生の事例発表



みんなで情報共有





子どもが遊びを通して育つ 『石巻市移動型児童館』 が今年度も開設されました





『移動型児童館』を運営しているNPO法人ベビースマイル石巻の代表と、参加者や協力者の声を紹介します。



NPO法人 ベビースマイル石巻 荒木裕美 代表

子どもたちの「もっと遊び場がほしい」「児童館を増やしてほしい」という声を きっかけに始まった移動型児童館も回数を重ねることでみなさんに知っていただ くことができ、待ち合わせをして遊びに来たり、家族揃って遊びに来てくれるお 友達も増えました。

地元の公民館を活用することで各地域の特色も生まれ始め、子どもたちも身近な場所で安心して自由に遊ぶことができるようになり、それを見守る大人や関係者のつながりもどんどん広まっているのを感じ、地域内のつながりの素晴らしさを実感しています。

昨今「今の子どもたちは外で遊ばない」とよく耳にしますが、それは子どもたちが自由に安心して遊べる場所や環境が地域に少ないからかもしれません。今後もこの移動型児童館を通じ、遊びをとおして子どもたちが成長し、それを地域の大人や関係機関がつながり、想いを一つに優しく見守る『子どもたちを真ん中にしたあたたかい輪(環境)』が身近な地域の中に育まれればと思います。





参加・協力された方々の声







** 上 ^½ こう 凛子 ちゃん

いろんな色の絵具を使って、段ボールで作ったお家 の壁や屋根に色を塗ったり、絵を書いたりしたのがす

今度は、前に遊んだウクレレみたいな楽器のおもちゃで遊びたいです。



ごく楽しかったです。

河北

河北公民館 館長 消流 浩美 さん

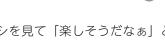
今回で3回目の開催となりましたが、回数を重ねるごとに参加者も増え、段々と定着してきたように感じます。

私は、遊びのブースのひとつとして、『推しうちわづくり』を担当させていただきましたが、会場には子どもたちの声や笑顔が溢れ、自分にとっても癒しの時間になりました。

今後も、様々な世代がつながれる『居場所づくり』 をみんなで目指していきたいです。



サ 鹿 禁冬くん



学校で配られたチラシを見て「楽しそうだなぁ」と 思って参加しました。

同年代はいなかったけど、スタッフの人とカードゲームをしたり、段ボールで遊びの道具を一緒に作ったりして楽しい時間を過ごしました。鮎川には近くで子どもが遊べる公園とかも少ないから、また遊びに行きたいです。



雄勝

主任児童委員 いた。 まっこ 伊藤 奈保子 さん

今回、雄勝地区民生委員児童委員協議会として協力をさせていただきました。

自分の手で段ボールのお家を作ったり、自由に遊びを想像しながら楽しんでいたりする様子を見て、子どもたちが『達成感』や『満足感』を感じ、成長できる場が地域に増えて欲しいと思いました。



















阿部 夢路ちゃん

石巻市内にお住まいの、3歳くらいまでのお子さまの写真を募集しております。おらいの(私の家の)かわいいアイドルを、 ぜひご紹介ください。掲載内容については、「お子さまの写真」、「お名前(よみがな)」、「お住まいの地区名」です。 (写真データサイズは5MB以内)

※ご好評につき掲載までに時間がかかる場合があります。お子さま一人1回限りの掲載となりますので、ご了承願います。 また、兄弟や姉妹での応募の場合、1枚の写真に一緒に写っている画像でお願いします。

【お問い合わせ】本所または各支所まで、電話かメールでご連絡ください。メールアドレス: honsho@ishinomaki-shakyo.or.jp



↑応募はこちらから

被災地へ、みなさまの想い届けます!vol.5

茶道裏千家石巻会 様



石巻市立貞山小学校 様

各種義援金総額 ※9月30日現在

●令和6年能登半島地震災害義援金 茶道裏千家石巻会 様 石巻市立貞山小学校 様 他 2,188,474円(73件)

●令和6年7月大雨災害義援金 いろいろカフェ 様

17,366円(1件)

●令和6年能登豪雨災害義援金

500円(匿名1件)



ひろがる善意

令和6年8月1日~ 令和6年9月30日までの受付分

●石巻支所

- ・株式会社ダイナム 様
- ・シニアのための

ネットワーク石巻 様

- ・石巻市老人クラブ連合会 様
- ・匿名2件 ●河南支所

●生活支援課 ・住吉民児協有志 様

- - ・和渕夏祭り実行委員会 様
- ・保原稔 様
- ・匿名3件

みなさまからお寄せいただきました寄附金、寄附物品につきましては、各種サ ロン助成等や地域福祉事業に活用させていただいております。

ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたか いご支援をよろしくお願いいたします。

ご支援いただきましたみなさまにつきましては、石巻市

社協WEBサイトに掲載しておりますので、ご覧ください。

いしのまき社協だよりをご覧いただき、ありがとうございます。 みなさまに身近な福祉情報をお届けするために、アンケートへ のご協力をお願いいたします。

【回答期限】

令和6年11月21日(木)~12月31日(火)

【回答方法】

右の二次元コードを読み取りご回答ください。

本号では、未来を担う子どもと若者が地域で活躍する様子や、取り組み を掲載しております。地域のつながりを大切にし、地域で暮らすみんなで 未来を考え、より良い石巻になるよう『つなぐ』役割を進めたいと思いま す。

石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

〒986-0825 石巻市穀町15-2 地域福祉課 ☎0225-96-5290 FAX 0225-96-5223 ボランティアセンター 生活支援課 〒986-0032 石巻市開成 1-26 ☎0225-92-6733 FAX 0225-96-2613 (公営住宅等見守り連携室) ☎0225-23-3911 FAX 0225-23-3912 北支所 〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54 ☎0225-62-1077 FAX 0225-62-1079 雄 勝 支 所 〒986-1333 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12-42 ☎0225-61-3011 FAX 0225-61-3022 南 河 支 所 〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 ☎0225-72-3725 FAX 0225-72-2408 桃 生 支 所 〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 ☎0225-76-1020 FAX 0225-79-1018 〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須215 ☎0225-67-3025 FAX 0225-61-7024 北上支所 牡 鹿 支 所 〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7

☎0225-45-2684 FAX 0225-45-2785